



数 理 ・ デ ー タ サ イ エ ン ス ・ A I
教 育 強 化 拠 点 コ ン ソ ー シ ア ム

資 料 6

PF香川 進学・教育部会への報告



香川大学 大学教育基盤センター長

(数理DSコンソーシアム四国ブロック会議議長)

高橋 尚志

2023. 12. 18 (Mon)

AI戦略2019と数理・データサイエンス・AI教育事業

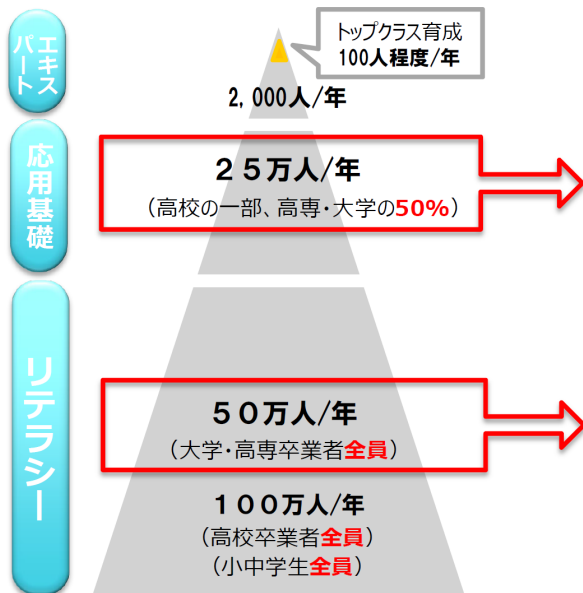
数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度

AI戦略2019

(令和元年6月統合イノベーション戦略推進会議決定)

AIに関連する産業競争力強化や技術開発等についての総合戦略を策定。
この中で2025年までの人材育成目標を設定

育成目標【2025年】



制度概要

大学・高等専門学校の数理データサイエンス教育に関する正規課程教育のうち、一定の要件を満たした**優れた教育プログラムを政府が認定**し、応援！多くの大学・高専が数理・データサイエンス・AI教育に取り組むことを後押し！



【応用基礎レベル】

文理を問わず、自らの専門分野で、数理・データサイエンス・AIを活用して課題を解決するための**実践的な能力**を育成

2022年度より、応用基礎レベルの認定開始

→ **147件**の教育プログラムを認定 (2023年8月時点)

【リテラシーレベル】

学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、適切に理解し活用する**基礎的な能力**を育成

2021年度より、リテラシーレベルの認定開始

→ **382件**の教育プログラムを認定 (2023年8月時点)

認定制度説明会の動画や資料などについては以下から御参照ください



http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/pdf/model_literacy.pdf



四国ブロックにおける活動方針について

コンソーシアムの第2期活動方針

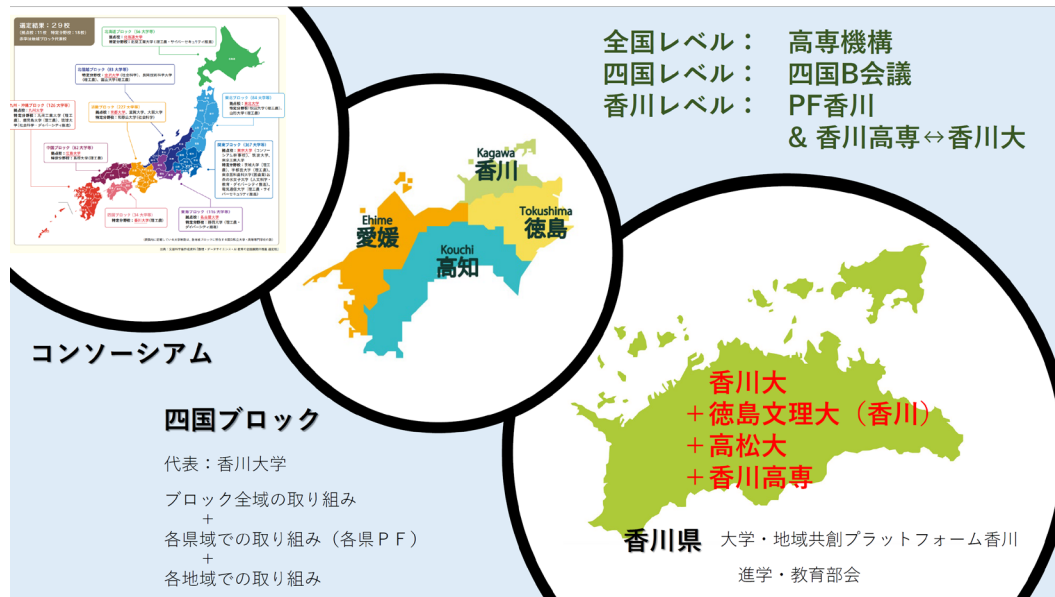
国公私大学・短大・高専の連携体制を効果的に活用するとともに、産業界・関係団体等との連携を継続的に図り、第1期における成果を発展的に継承しつつ、数理・データサイエンス・AI教育の質向上と全国展開を加速

水平展開・ボトムアップ	先導的取組・トリクルダウン
リテラシー・応用基礎レベル教育の普及・展開 - 教材（スライド・講義動画・教科書等）の拡充 - 教育に活用できる実課題・データの拡充 - 各分野（理工農学、人文科学・教育学、医歯薬学、社会科学）のモデルカリキュラム・教材・実データ等の整備【特定分野校】 - 学習指導要領改訂に伴うモデルカリキュラムの見直し検討 - DXによる教育システム改革	エキスパート〜トップ人材の育成 - 応用基礎レベルとエキスパートのブリッジ - トップ人材の養成・情報発信【拠点校】
FD等の教育強化・改善活動の推進 - ワークショップ・セミナー等の展開 - 特定課題や横断的課題に対応したWG等の設置 - 認定制度（MDASH）との連携 - 教えることができる教員の育成	ダイバーシティ推進 - 女子学生の参画促進など、ダイバーシティ推進に資する取組の普及・展開【ダイバーシティ推進校】 - ロールモデル・インタビューシリーズ、学部・学校訪問等
ネットワーク オブ ネットワークスの形成 - 地域別9ブロック：会員校・非会員校のニーズ吸い上げ、会員校の拡大、地域における国公私を越えた大学間、産官学間ネットワーク形成 - 放送大学、大学入試センター、大学共同利用機関法人等との連携 - 産学官連携の可視化による大学・地域を越えたネットワーク構築	サイバーセキュリティ分野の教育強化 サイバーセキュリティ分野の教育強化に資する取組の普及・展開【サイバーセキュリティ推進校】
	ニーズの的確な把握・活動の重点化
	調査研究 - 各大学の教育活動状況や課題 - 海外の教育動向 - 企業の人材ニーズ
	情報発信 ニュースレター、SNS等、シンポジウム、協賛事業等

四国ブロックでの具体化

- ① 四国ブロック会議の運営体制を構築し、四国内外での情報収集、事業展開
- ② 各県プラットフォーム等を通じ、各県各地域の高等教育機関への普及展開
- ③ ブロックレベル、プラットフォームレベル、地域レベル等階層の異なるレベルでの産業界を含めた協力共同

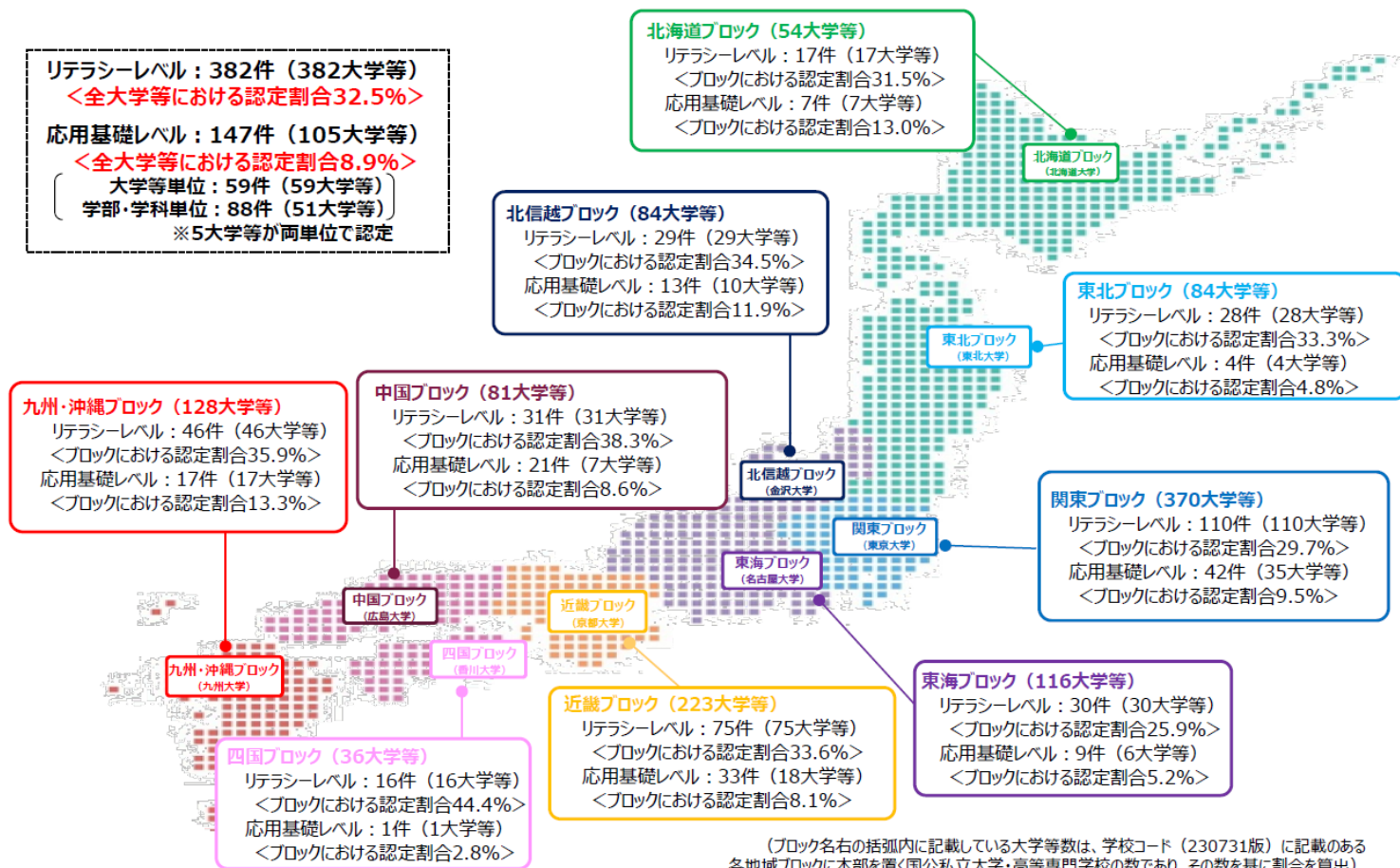
PF香川で2022年度にご承認頂いた方針



- ・ リテラシーレベル認定 普及展開を第1に
- ・ 四国B 県レベルでの多層的な働きかけ
- ・ 応用基礎レベル 各大学での検討
- ・ コンソーシアム入会働きかけ

四国ブロック ここ最近の取組について

各地域ブロックにおける認定状況（令和5年9月1日時点）



四国ブロック
 コンソーシアム 24 機関
 応用基礎レベル 1 機関

準備状況（申請予定）
 リテラシーレベル 5 機関
 応用基礎レベル 5 機関

（ブロック名右の括弧内に記載している大学等数は、学校コード（230731版）に記載のある各地域ブロックに本部を置く国公立大学・高等専門学校の数であり、その数を基に割合を算出）

香川県内における事業展開と到達点

□ 2023年度の香川県内での主な活動 (敬称略)

- 3/30 四国ブロック シンポジウム & 総会 (香川)
- 4/10 四国経産局との意見交換)
- 4/12 香川短大、四国学院大との意見交換
- 4/18 せとうち短大との意見交換
この間、保健医療大、徳島文理大とメール等で連絡
高松大・短大ともメール等で情報交換を継続
- 6/14 PF香川@香川短大
- 9/26 香川高専との意見交換
- 10/18 四国経産局との意見交換
- 11/10 四国経産局とともに大豊産業との意見交換
- 12/5 四国ブロック ワークショップ & 運営会議 (徳島)

香川県内における事業展開と到達点

■ 2023年度までの到達点 （敬称略）

- リテラシーレベル認定
 - ・ 保健医療大（R5認定）
 - ・ 高松大学（R5認定）
 - ・ 香川高専（R4）
 - ・ 香川大（R3）
- 応用基礎レベル認定
 - ・ 香川大（R4）
- コンソーシアム入会
 - ・ 保健医療大（R5.8月入会）
 - ・ 徳島文理大学（R4）
 - ・ 高松大学（R4）
 - ・ 香川短大（R5.6月）
 - ・ 高松短大（R5.7月）
 - ・ せとうち短大（R5.7月）
 - ・ 香川高専（R3）
 - ・ 香川大学（R3）

○ 準備状況 （固有名詞省略）

- ・ リテラシーレベル 1大学
- ・ 応用基礎レベル 1大学

■ 今後の予定

2024（R6）年3月6日午後～

四国ブロック シンポジウム＆総会 @香川大
事業継続のためのカリキュラム、授業教材
の工夫などをテーマにする予定

※ お問い合わせ先

コンソーシアム四国ブロック
事務局：香川大学修学支援課

Tel: 087-832-1463

E-mail: ds-ai-shikoku-h@kagawa-u.ac.jp